TITLE=readme-j.pdf

DATE=2001-03-01

# 情報検索システム評価用テストコレクション 2 (NTCIR-2) README

## 1. ファイル構成

この CD-ROM には、以下のファイルがあります。

readme-j.pdf このファイル

readme-j.txt このファイルのテキストファイル版(EUC)

readme-e.txt このファイルの英語版

agreem2-j.pdf使用許諾に関する覚書(日本語)agreem2-e.pdf使用許諾に関する覚書(英語)

manual-j.pdf使用説明書(日本語)manual-e.pdf使用説明書(英語)

j-docs.tgz J コレクション(日本語文書) e-docs.tgz E コレクション(英語文書)

topics.tgz 検索課題(日本語、英語)

rels.tgz 日本語文書および英語文書に対する正解判定

scripts.tgz 文書番号(ACCN)の変換スクリプト

\*.tgz は、tar をして、gzip してあります。gzip -dc <ファイル名> | tar xvf - として復元してください。

\*.tgz の内容と、復元したときのファイルサイズは下記のとおりです。なお、ファイルサイズの  $1MB = 1024^2$ byte です。

## (1) j-docs.tgz Jコレクション(日本語文書)

復元すると j-docs/の下に以下のファイルがあります。

ntc2-jlg (118.2MB) 文書セット (J コレクション ) 日本語

「学会発表データベース」から抽出

ntc2-j1k (481.3MB) 文書セット (Jコレクション) 日本語

「科学研究費補助金研究成果概要データベース」

から抽出

<sup>\*.</sup>pdf は、Adobe AcrobatReader が必要です。

(2) e-docs.tgz Eコレクション (英語文書)

復元すると e-docs/の下に以下のファイルがあります。

ntc2-elg (89.7MB) 文書セット (Eコレクション) 英語

「学会発表データベース」から抽出

ntc2-e1k (110.7MB) 文書セット (Eコレクション) 英語

「科学研究費補助金研究成果概要データベース」

から抽出

(3) topics.tgz 検索課題 (日本語、英語)

復元すると topics/の下に以下のファイルがあります。いずれも第2回 NTCIR ワークショップの評価用検索課題です。

topic-j0101-0149 日本語検索課題 0101~0149。 topic-e0101-0149 英語検索課題 0101~0149。

(4) rels.tgz 正解判定

復元すると rels/の下に以下のファイルがあります。

・」コレクション(日本語文書)に対する正解判定

rel1\_ntc2-j2\_0101-0149 ntc1-j1.mod, ntc2-j1g, ntc2-j1k に対する検索課題 0101 ~

0149 の正解判定 (Level 1。正解ファイル。S 判定と

A 判定を正解とした)

rel2 ntc2-j2 0101-0149 ntc1-j1.mod, ntc2-j1g, ntc2-j1k に対する検索課題 0101 ~

0149 の正解判定 (Level 2。部分正解ファイル。S、A、

B 判定を正解とした)

rel\*\_ntc2-j2\_0101-0149.nc コメント部分を除いた正解判定('\*'は'1'または'2')

・E コレクション (英語文書)に対する正解判定

rel1\_ntc2-e2\_0101-0149 ntc1-e1.mod, ntc2-e1g, ntc2-e1k に対する検索課題 0101

~0149 の正解判定 (Level 1。正解ファイル。S 判定と A

判定を正解とした)

rel2 ntc2-e2 0101-0149 ntc1-e1.mod, ntc2-e1g と ntc2-e1k に対する検索課題 0101

~0149 の正解判定 (Level 2。部分正解ファイル。S、A、

B判定を正解とした)

rel\*\_ntc2-e2\_0101-0149.nc コメント部分を除いた正解判定('\*'は'1'または'2')

・JコレクションおよびEコレクションに対する正解判定

rel1 ntc2-je2 0101-0149 ntc1-j1.mod, ntc1-e1.mod, ntc2-j1g, ntc2-e1g, ntc2-j1k,

ntc2-e1k に対する検索課題 0101 ~ 0149 の正解判定 (Level 1。正解ファイル。S 判定と A 判定を正解と

した)

rel2\_ntc2-je2\_0101-0149 ntc1-j1,mod, ntc1-e1.mod, ntc2-j1g, ntc2-e1g, ntc2-j1k,

ntc2-e1k に対する検索課題 0101~0149 の正解判定 (Level 2。部分正解ファイル。S、A、B 判定を正解

### とした)

rel\*\_ntc2-je2\_0101-0149.nc コメント部分を除いた正解判定('\*'は'1'または'2')

## (5) scripts.tgz 文書番号(ACCN)の変換スクリプト

復元すると scripts/の下に以下のファイルとディレクトリがあります。

readme-script-j.txt 英語文書の ACCN 変換スクリプトについての説明の

日本語版(EUC)

readme-script-e.txt 英語文書の ACCN 変換スクリプトについての説明の

英語版

accn-tr.tar英語文書の ACCN 変換スクリプトをまとめたファイルntc1accnNTCIR-1 の文書データの ACCN を NTCIR-2 の文書デー

タと同じ形式に変換するスクリプト ACCN-j.pl と ACCN-e.pl、および、その説明のファイルのあるディレクトリ (詳細はディレクトリ下の説明ファイルを参照

して下さい)

## 2.データの形式と使用法

- ・テキストファイルの文字コードは EUC です。
- ・各ファイルの形式、使用法については、使用説明書 (manual-e.pdf、manual-j.pdf)を参照してください。
- ・タスク、文書、検索課題番号によって、対応する正解判定ファイルが異なります。組み合わせを間違えないようにご留意ください。詳しくは図 1、および使用説明書の 5.2 節と図 5-2 を参照してください。

<u>タスク</u>	文書ファイル	<sup>2</sup> 検索課題(検索課題数)	<u>正解判定</u> <sup>3</sup>
単言語検索タスク			
J-J タスク	j-docs/ntc2-j1* ntc1-j1.mod	topics/topic-j0101-0149 (49)	rels/rel*_ntc2-j2_0101-0149
E-E タスク	e-docs/ntc2-e1* ntc1-e1.mod	topics/topic-e0101-0149 (49)	rels/rel*_ntc2-e2_0101-0149
言語横断検索タスク			
J-E タスク	j-docs/ntc2-e1* ntc1-e1.mod	topics/topic-j0101-0149 (49)	rels/rel*_ntc2-e2_0101-0149
E-J タスク	e-docs/ntc2-j1* ntc1-j1.mod	topics/topic-e0101-0149 (49)	rels/rel*_ntc2-j2_0101-0149

J-J,E タスク j-docs/ntc2-j1\* topics/topic-j0101-0149 (49) rels/rel\*\_ntc2-je2\_0101-0149
e-docs/ntc2-e1\*
ntc1-j1.mod
ntc1-e1.mod

E-J,E タスク j-docs/ntc2-j1\* topics/topic-e0101-0149 (49) rels/rel\*\_ntc2-je2\_0101-0149
e-docs/ntc2-e1\*
ntc1-j1.mod
ntc1-e1.mod

- 1: 文書ファイルの ntc2-j1\*および ntc2-e1\*の'\*は、'g'および'k'です。'g'は「学会発表データベース」から抽出した文書、'k'は「科学研究費補助金研究成果概要データベース」から抽出した文書です。
- 2: ntc1-\*1.mod はNTCIR-1の文書データ ntc1-\*1のACCN を変換スクリプトACCN-\*.pl で変換したデータです。(ntc1-\*, ntc1-\*.mod, ACCN-\*.pl の'\*'は、'j'または'e'です。)
- 3: 正解判定ファイルの rel\*の'\*'は、'1'または'2'です。'rel1\_'で始まるファイル名は、正解レベル「Level 1」(S 判定と A 判定のみを適合とした)の「正解ファイル」、'rel2\_'で始まるファイル名は、「Level 2」)S 判定、A 判定、および B 判定を適合とした)の「部分正解ファイル」です。

### 図 1 検索タスク、文書、検索課題、正解判定の対応関係 (ファイル名は、direcotory/filename)

・テストコレクション 2 (NTCIR-2)の利用は、テストレコレクション 2 の使用許諾に関する覚え書きの範囲でのみ可能です。

#### 3.文書についてのご注意

このコレクションの元になった「学会発表データベース」と「科学研究費補助金研究成果概要データベース」のレコードは、集められたまま、編集者や抄録作成者による編集や修正をしないで、使用しています。研究者によって書かれた著者抄録または研究成果概要を使用しており、抄録作成の専門家によって作成された抄録とは異なる内容構成のものもあります。また、データは可能な限りオリジナルに近い形を保つという基本方針のため、また、事実上、すべてのデータを手作業でチェックするのは不可能でもあるため、文書データには、「エラー」が含まれていることをご了承ください。「エラー」の中には、元のデータに含まれていたもの、入力作業時に発生したもの、国立情報学研究所でフォーマットを整える際に生じたもの、テストコレクション用にデータを抽出する際に生じたものなどが含まれている可能性があります。NTCIR プロジェクト事務局でのエラーのチェックは、内容の修正ではなく、開始タグと終了タグの対応、ACCN、タイトルなどの必須項目が含まれているかなどの形式面に重点をおいています。

また、NTCIR-2 中の文書データは、情報検索や関連研究の研究目的使用のために、「学会発表データベース」および「科学研究費補助金研究成果概要データベース」からその一部を抽出したものであり、網羅性に欠けるため、情報を得るという目的で使用することはでき

ません。

NTCIR-2 を使用して生じたいかなる損失にも、NTCIR プロジェクト事務局および国立情報学研究所は責任を負いません。あらかじめご了承ください。

## 4.問い合わせ先

NTCIR-2 に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

(1)CD-ROMの入手方法やCD-ROM利用者の発表論文の書誌事項の連絡など事務手続に関して

### 国立情報学研究所 NTCIR プロジェクト事務局

Email: ntc-secretariat@nii.ac.jp

〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2

Phone 03-4212-2750 (直通)

Fax 03-3556-1916

# (2)CD-ROM に含まれるデータの形式や利用方法など技術的なことに関して 国立情報学研究所 NTCIR プロジェクトグループ

Email: ntcadm@nii.ac.jp

〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2

Phone 03-4212-2529 (直通)

Fax 03-3556-1916

担当:神門典子